

わがまちの「ちよつといい話」

NO. 41

「道德のまち笠松」推進会議
(笠松町教育文化課)

○再び名鉄ウォーク!

昨年秋、台風で中止となつた「名鉄ウォーク」が、三月二十六日に実施されることになつた。おいでいただく方々に、わが町笠松の心を感じてもらいたい。そ

○草の中の投棄ごみ

すと声をかけようとしたが、合羽に身につつつみ、駆けつけていただいた方が八名もあつた。せつかくだからと、小雨の中をゴミ拾いが始まつた。

んな思いで、今回も実行委員会が組織され準備が進められた。しかし、東北地方の壊滅的な震災被害にあたり計画を変更し、コース沿いをきれいにするなど、**さわやかなもてなし**で迎えることになつた。

笠松みなと公園北の名鉄電車鉄橋付近のごみは、秋の清掃時には草が茂つていてわからなかつた。今の時期、草は枯れ大量の不法投棄ごみが散在してゐた。皆で拾い集め、道まで運びだした。昨年、秋にゴミを拾つた競馬場と木曾川の間の堤防道路にもごみはあつたが、とても少なかつた。あれから、

○小雨の中「ゴミ拾い」!

ゴミ拾いは三月二十一日に予定された。前日午後から降り出した雨は、朝になつても降り止まない。やむなく中止にしたいが連絡方法がない。連絡のため集合場所で待機した。今日は中止しま



約半年を経てゐる。捨てる人が少なくなつたのか? 拾う人が増えたのか? いずれにしろ**ゴミに対する関心が高まり心も大切に育まれたのではと明るい気持ち**になつた。

○きれいさを保ちたい!

この堤防道路は生活や散歩に多くの方が利用されている。最近、笠松みなと公園においでいただく町外の方も多くなつている。何とかこの美しさを保ちたい。そんな願いで、「道德のまち笠松推進会議」で作つたのぼりを名鉄電車鉄橋下に通ずる道に沿つて立てた。『**ポイ捨てしますか 心も捨てますか**』この思いがのぼりを通じて、一人でも多くの方の心に届くことを願う。



きれいになった場所に「のぼり」を立てる